

地域熱供給設備の点検施工

地域熱供給配管の点検を配管減肉調査、マンホール開放・復旧、足場組立・解体までを一括施工。また、減肉率により配管残寿命及び点検周期を提案。

配管減肉部調査

- ◆日本非破壊検査協会より認定された技術者による超音波厚さ測定の実施。
- ◆保温・板金取外し、測定箇所塗膜除去、塗装・復旧を施工可能。
- ◆線測定、面測定による減肉調査も可能。(別紙参照)



保温・板金取外し
塗膜除去



超音波厚さ測定



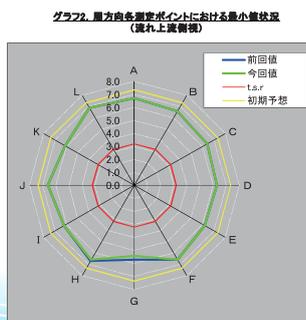
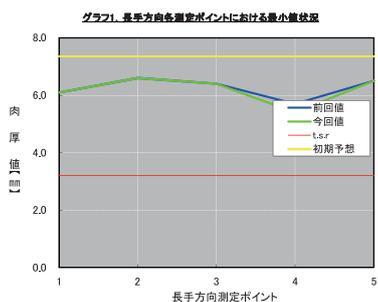
塗装



復旧

配管減肉評価

- ◆配管の一部に対して超音波厚さ測定を実施し、その結果より減肉評価を行い、残寿命の算出並びに点検周期を提案。



1. 配管の年間腐食量算出

[1] 設置時から算出した年間腐食量(mm/年)=(初期予想-最小値)/運転年数

	前回測定値	今回測定値	単位	備考
初期予想	7.35	7.35	mm	-
最小値	5.7	5.4	mm	検査箇所の最小値
運転年数	23.8	24.8	年	1994.11 設置
年間腐食量	0.07	0.08	mm/年	赤字は異常腐食(0.2以上)、青字は注意腐食(0.1以上)

[2] 前回-今回測定値から算出した年間腐食量(mm/年)=(今回測定最大減肉量)/運転年数

	今回測定値	単位	備考
最小値	5.4	mm	検査箇所の最小値
最大腐食量	0.3	mm	最大減肉量
運転年数	1.0	年	前回-今回の年数
年間腐食量	0.30	mm/年	赤字は異常腐食(0.2以上)、青字は注意腐食(0.1以上)

2. 配管のt.s.rまでの配管寿命算出

[1] 設置時から算出した配管寿命(年)=(最小値-t.s.r)/年間腐食量

	前回測定値	今回測定値	単位	備考
最小値	5.7	5.4	mm	-
t.s.r	3.20	3.20	mm	最小必要肉厚
年間腐食量	0.07	0.08	mm/年	赤字は異常腐食(0.2以上)、青字は注意腐食(0.1以上)
配管寿命	35.7	27.5	年	1994.11 設置

[2] 前回-今回測定値から算出した配管寿命(年)=(最小値-t.s.r)/年間腐食量

	今回測定値	単位	備考
最小値	5.4	mm	検査箇所の最小値
t.s.r	3.20	mm	最小必要肉厚
年間腐食量	0.30	mm/年	赤字は異常腐食(0.2以上)、青字は注意腐食(0.1以上)
配管寿命	7.3	年	前回-今回の年数より算出

バルブ室点検

- ◆埋設導管の弁操作や導管分岐のために設けられたバルブ室の内部点検・清掃を実施。
マンホールの開放・復旧も一括で施工。
- ◆コンクリート躯体の亀裂や漏水の有無、付属設備の点検。



マンホール開放



内部点検



内部清掃



マンホール復旧

その他付帯作業

- ◆調査箇所が高所の場合、仮設足場の設置対応。
- ◆公道上作業における道路使用許可申請書の作成、並びに所轄警察署への提出対応。



足場組立



足場解体



路上作業帯設置



路上作業帯設置(夜間)

工事实績

東京都市サービス株式会社

- ①. 銀座2・3丁目地区熱供給センター
- ②. 銀座5・6丁目地区熱供給センター
- ③. 新川地区熱供給センター
- ④. 神田駿河台地区熱供給センター
- ⑤. 芝浦4丁目地区熱供給センター
- ⑥. 横須賀汐入駅前地区熱供給センター
- ⑦. 京橋1・2丁目地区熱供給センター
- ⑧. 八王子旭町地区熱供給センター
- ⑨. 厚木テレコムタウン地区熱供給センター
- ⑩. 本駒込2丁目地区熱供給センター
- ⑪. 大崎1丁目地区熱供給センター

- ⑫. 箱崎地区熱供給センター
- ⑬. 幕張新都心ハイテクビジネス地区熱供給センター
- ⑭. 宇都宮市中央地区熱供給センター
- ⑮. 高崎市中央・城址地区熱供給センター
- ⑯. 西新宿6丁目西部地区熱供給センター
- ⑰. 晴海アイランド地区熱供給センター
- ⑱. 府中地区熱供給センター

東京熱供給株式会社

- 東京熱エネルギー株式会社
- 品川エネルギーサービス株式会社
- 青山エナジーサービス株式会社